

令和3年：国語科「国語総合」シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象学科
国語総合	3	1	全	必修	全学科
授業担当者	與儀浩美・灰保田陽子 美里博子		校長：山城 聡 印 教頭：中村 幸弘 印		

1. 概要及び目標

さまざまな文章に触れ、日本の言語文化を享受し、現代の複雑な言語生活に適応した、個性豊かな人間として生きていくための国語の力を育成する。

2. 成績評価

成績の評価は下記の資料に基づいて総合的に行う。

(1) 定期テスト

- 学期ごとに中間考査・期末考査を実施する。但し、3学期は期末考査のみとする。
- 中間・期末考査の内容は、授業内容を主とする。

(2) 小テスト

- 授業の中で適宜小テストを実施し、学習意欲の向上を図るとともに、学習習慣や学習姿勢も観察し、指導する。

(3) 提出物

- 授業の進度に応じたノート・課題等の提出。
- 「基礎からの漢字学習 基本編三訂版（漢検対応 7～2級レベル）改訂版」
- 長期休業中の課題の提出。（読書感想文・読書体験記・創作文等）

(4) 授業

- 授業への出席状況・主体的な学習姿勢を評価する。

3. 使用教科書・教材

- 教科書：大修館書店「新編 国語総合 改訂版」
- 副教材：実数出版「基礎からの漢字学習（漢検対応 7～4級）改訂版」

4. 授業の展開と形態

- 食料生産科・生物資源科の2クラスを3展開、環境創造科・生活デザイン科の2クラスを3展開
(習熟度授業)
食品加工科は単独授業

5. 学習方法

- 年度初めに、高等学校での国語学習についてガイダンスをおこなう。
- 授業は進度表に沿って行い、適宜課題や小テスト等を実施して学習内容の定着を図る。
- ノート・課題等を適宜提出させる。

6. その他（履修上の注意）

- 成績評価は、定期テストを重視するが、授業態度・提出物の状況が悪い生徒については厳しく対応する。

令和3年度： 国語科「国語基礎」2単位（第2学年）シラバス

授業担当者	美里博子 (美里)	校長 山城 聡 印	教頭 中村 幸弘 印
-------	-----------	-----------	------------

目標

国語の基礎基本的な言語能力と表現力を磨き、文学史などの国語の基礎学力を充実させ、進学・就職試験に必要な知識を身につける。

授業の進め方

- ・授業では、主に以下の四項目について行う。
 - (1) 小学校及び中学校での既習事項の文章問題
 - (2) 文章を書くための正しい表記法等の基礎確認とテーマごとの演習
 - (3) 敬語の使い方、手紙文の書き方、電話の応対、履歴書の書き方等の実用的な演習
 - (4) 国語における一般常識問題や進学・就職試験対策演習

副読本

- ・ライトパーフェクト演習（尚文出版）

評価の付け方

- ・定期的に確認テストや定期テストを行い、生徒個々の定着度をはかる。

令和3年度：国語科「国語総合」シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象学科
国語総合	3	2	全	必修	全学科
授業担当者	與儀 浩美 久保田 陽	美里 博子 島元 八重子	校長：山城 聡 印 教頭：中村 幸弘 印		

1. 概要及び目標

さまざまな文章に触れ、日本の言語文化を享受し、現代の複雑な言語生活に適應した、個性豊かな人間として生きていくための国語の力を育成する。

2. 成績評価

成績の評価は下記の資料に基づいて総合的に行う。

(1) 定期テスト

- 学期ごとに中間考査・期末考査を実施する。但し、3学期は期末考査のみとする。
- 中間・期末考査の内容は、授業内容を主とする。

(2) 小テスト

- 授業の中で適宜小テストを実施し、学習意欲の向上を図るとともに、学習習慣や学習姿勢も観察し、指導する。

(3) 提出物

- 授業の進度に応じたノート・課題等の提出。
- 第一学習社「意味から学ぶ 漢字検定5級～2級対応」
- 長期休業中の課題の提出。(読書感想文・読書体験記・創作文等)

(4) 授業

- 授業への出席状況・主体的な学習姿勢を評価する。

3. 使用教科書・教材

- 教科書：大修館書店「新編 国語総合」
- 副教材：第一学習社「常用漢字 漢検5級～2級」

4. 授業の展開と形態

- 食料生産科・環境創造科を2クラス3展開(習熟度授業)
生物資源科・食品加工科・生活デザイン科は単独授業

5. 学習方法

- 年度初めに、高等学校での国語学習についてガイダンスをおこなう。
- 授業は進度表に沿って行き、適宜課題や小テスト等を実施して学習内容の定着を図る。
- ノート・課題等を適宜提出させる。

6. その他(履修上の注意)

- 成績評価は、定期テストを重視するが、授業態度・提出物の状況が悪い生徒については厳しく対応する。

令和3年度：国語科「現代文」シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象学科
現代文	2	3	全	必修	全学科
授業担当者	美里 博子 與儀 浩美	久保田陽	校長：山城 聡 印	教頭：中村 幸弘 印	

1. 概要及び目標

さまざまな文章に触れ、日本の言語文化を享受し、現代の複雑な言語生活に適応した、個性豊かな人間として生きていくための国語の力を育成する。

2. 成績評価

成績の評価は下記の資料に基づいて総合的に行う。

(1) 定期テスト

- 学期ごとに中間考査・期末考査を実施する。但し、3学期は期末考査のみとする。
- 中間・期末考査の内容は、授業内容を主とする。

(2) 小テスト

- 授業の中で適宜小テストを実施し、学習意欲の向上を図るとともに、学習習慣や学習姿勢も観察し、指導する。

(3) 提出物

- 授業の進度に応じたノート・課題等の提出。
- 「新版 漢検級別対応 チャレンジ 常用漢字」
- 長期休業中の課題の提出。(読書感想文・読書体験記・創作文等)

(4) 授業

- 授業への出席状況・主体的な学習姿勢を評価する。

3. 使用教科書・教材

- 教科書：第一学習社「高等学校 改訂版 新編 現代文A」
- 副教材：第一学習社「新版 漢検級別対応 チャレンジ 常用漢字」

4. 授業の展開と形態

- 全学科5クラス

5. 学習方法

- 年度初めに、高等学校での国語学習についてガイダンスをおこなう。
- 授業は進度表に沿って行い、適宜課題や小テスト等を実施して学習内容の定着を図る。
- ノート・課題等を適宜提出させる。

6. その他（履修上の注意）

- 成績評価は、定期テストを重視するが、授業態度・提出物の状況が悪い生徒については厳しく対応する。

平成28年度：「国語表現」2単位（3学年）シラバス

令和3年度：「国語表現」 2単位 （3学年） シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象学科
国語総合	2	3	全	選択	全学科
授業担当者	與儀 浩美		校長：山城 聡 印	教頭：中村 幸弘	

1. 概要及び目標

さまざまな文章に触れ、日本の言語文化を享受し、現代の複雑な言語生活に適應した、個性豊かな人間として生きていくための国語の力を育成する。

2. 成績評価

成績の評価は下記の資料に基づいて総合的に行う。

(1) 定期テスト

学期ごとに中間・期末考査を実施する。考査は、授業内容を主とする。

(2) 小テスト

授業の中で、適宜小テストを実施し、学習意欲の向上を図るとともに、学習習慣や学習姿勢も観察し、指導する。

(3) 提出物

授業の進度に応じたプリント・課題等の提出。
 長期休業中の課題の提出。

(4) 授業

授業への出席状況・主体的な学習姿勢を評価する。